

メカトロテックジャパン 2009 見学報告

実習工場班 永山 洋一

中川 秀則

1. はじめに

10/14～10/17 ポートメッセ名古屋にて、メカトロテックジャパン 2009 が開催され、10/16（金）に参加見学したので、ここに報告する。

2. 見学目的

本年度交付された設備整備費補助による実習工場の老朽化設備の更新において、最新機器の情報収集、および導入を検討している実機の視察を目的として参加した。また自己研鑽等を行う上で必要な技術・現状と今後の動向・新製品など情報収集も時間の許す限り行った。

3. 展示概要

- ・ 1号館～3号館＜企業／企画展示＞
各種工作機械・精密測定機械・制御機器・ソフトウェア・CAD／CAM・放電加工機・塑性加工機・研削盤・切削工具・研削砥石・工作機械部品など
- ・ 講演会・シンポジウム・セミナー
- ・ テクニカルワークショップ

4. 所感

見学の目的は、実習で担当する研削盤、測定機器を中心とした情報収集であった。展示設備は狙っていた教育用万能汎用設備もあったがやはり製造業向けの生産性の高い、多機能、高精度設備が中心であった。其中で可能な限りのカタログ資料を収集した。一方で新しい工法、開発製品の紹介等のセミナーが数多く開催されており、私は“超音波振動切削の紹介”を聴講した。内容は自分にとって目新しく非常に興味あるものであった。大小種々の出展があり、どれも面白そうでじっくり説明を聞いたかったが時間の制約もありピンポイントの見学となってしまった。技術動向を体感し、探究心や向上心を奮い立たせる為にもこのような工作機械見本市は機会があれば是非行くべきだとあらためて感じました。

永山

目的であるワイヤカット放電加工機、CNC 3次元測定器、3次元プリンタ（造型機）の実機をみる事ができた。カタログや言葉での説明でも理解できる部分も多いが、やはり実際にものをみて触れたことはとても参考になった。今後の機種選定の際に有効に活用できればと思う。余談ではあるが、新しいものはやはり性能など様々な点で優れているため、ぜひ欲しいと思えたことも今後の煩雑な事務作業を行う上で前向きに取り組めると感じた。時間の許す限り様々なワークショップを見させてもらったが、特に感じたことを1つあげるなら、以前より環境問題対応の製品・商品が増えたように感じた。関心の高いキーワードの一つとして留意しておきたい。

中川